# スマイルキッズ・ケウン2019 実施団体/特定非営利活動法人 スマイルプロジェクト

●活動期間/2019年7月7日(日)~2019年11月18日(月)日帰り8回

●活動場所/藤枝市生涯学習センター

●募集地域/WEBにて募集(全国)

●募集対象/小学生(1~6年生)、中学生 ●募集方法/・チラシ(配布先:藤枝市・焼津市内 全小中学校)

・ポスター(掲示先:藤枝市・焼津市内 小中学校、藤枝市内 公共施設)

・広報誌(広報ふじえだ)

・その他(専用 WEB、Facebook、Twitter、Instagram)

●構成員数/30人







施設、税務署、銀行の様子

### ●活動のねらいとポイント

事前ミーティングの風景

スマイルキッズタウンというまちを、子供たちが自分たちで形成していく体験から自主性、協調性、想像力を育み、 経済やまちの仕組みを学びます。

具体的なプログラム名	主なポイント
ボランティアスタッフミー	ボランティアスタッフとして参加してくれる学生たちに「スマイルキッズタウン」
ティング	とは何か。目指すもの、子供たちとの関わり方等の説明をする。
スマイルキッズタウンミー	お店やまちの運営をするため、事前ミーティングを行う。チームを組みどんなま
ティング	ちにするかなどを考え、まちを作っていく過程を体験する。
スマイルキッズタウン	市民になり、仕事をする、まちの運営をする、給与を貰う、税金を納める、買い 物をする、遊ぶなどの体験をしてまちを作る。お互いに関わり合いながら成長する。

#### ●参加者の安全対策・健康管理

【安全対策】エリア毎にスタッフ及びボランティアを配置。過激な言動や暴力等が発生した場合は大人が立ち入る。危険 行為を見かけた際は指導する。

【健康管理】怪我や体調管理対応の看護師1名を配置。熱中症対策の飲み物を用意する。救護室を用意する。

#### ●活動の日程・内容

月/日	時間帯	プログラム内容
7/7	13:00~ 17:00	第1回スマイルキッズタウンミーティング 目標「グループのお友達と仲良くなってみんな で仕事を決めよう」
7/15	13:00~ 17:00	第2回スマイルキッズタウンミーティング 目標「楽しい仕事には何が必要?みんなでソウ ゾウしよう」
7/28	13:00~ 17:00	第3回スマイルキッズタウンミーティング 目標「お金のルールを学ぼう」
8/1	13:00~ 17:00	第4回スマイルキッズタウンミーティング 目標「ワクワクお店づくりウキウキみんなで DIY」「予行練習ミニキッズタウン開催」
8/2	10:00	スマイルキッズタウン2019 1日目
	13:00	当日参加の子供たちが入場してスタート!
	16:30	1日目終了、2日目準備
8/3	10:00	スマイルキッズタウン2019 2日目
	12:30	スマイルキッズタウン2020市長立候補者選挙 演説
	13:00	スマイルキッズタウン2020市長選挙 投票開始
	16:00	スマイルキッズタウン2020市長選挙 投票終了
	16:30	2日目終了、3日目準備
8/4	10:00	スマイルキッズタウン2019 3日目
	12:00	スマイルキッズタウン2020市長選挙 結果発表 新市長・市議の発表
	16:30	クロージング 各表彰式、全体写真撮影
11/18	16:00	藤枝市教育長表敬訪問(事業報告)
	16:10	スマイルキッズタウン2019 事業報告
	16:20	スマイルキッズタウン2020マニフェスト提出

## ●活動の成果と課題

7年目を迎えた「スマイルキッズタウン」は、行政、 協賛企業、学生を中心としたボランティア、そして保護 者の皆様にご協力頂き、無事開催することができました。 お店やまちの運営方法に多くの課題がありましたが、お 互いに色々な意見を出しボランティアスタッフにも協力 してもらい解決していきました。初めて会うお友達とも まちを作る過程を通し、仲良くなり参加した子供たちの 成長を見る事ができました。スマイルキッズタウン経験 者から多くの子供たちが、ボランティアスタッフとして 協力頂けました。「スマイルキッズタウン」には様々な想 いや目的がありますが、これからも子供たちの可能性を 信じ、子供たちと一緒に笑顔溢れる"子供のまち"を作 り続けていきたいと思います。



お店、物販、お買い上げ風景



市長選挙立候補者掲示板を見ている様子

#### ●団体概要

【設立年月】 平成26年5月23日

[U R L] http://smile-prj.org/

【設立の経緯】 平成25年(一社) 藤枝青年会議所にて同事業を開催。その後、本事業の必要性を検討し、様々な枠を越 えて事業の継続・発展・拡張を行う為に関わった藤枝青年会議所 OB 有志を中心に「スマイルプロジェ クト」として NPO 法人を設立。

**的**】 この法人は、青少年及びそれに関わる不特定多数の者に対して、行政、企業、各種団体、ボランティア 等と協働して、子供がつくるまち事業を中心に青少年育成事業やまちづくり事業等を行い、子供たちの 自主性、協調性、想像力を育み、笑顔溢れるまちの創造に寄与することを目的としています。

成』・経営者、自営業者、青年経済人が中心

·年齢層(40代25名、30代5名)、男性28名、女性2名

# 子ども向け教材開発・普及活動

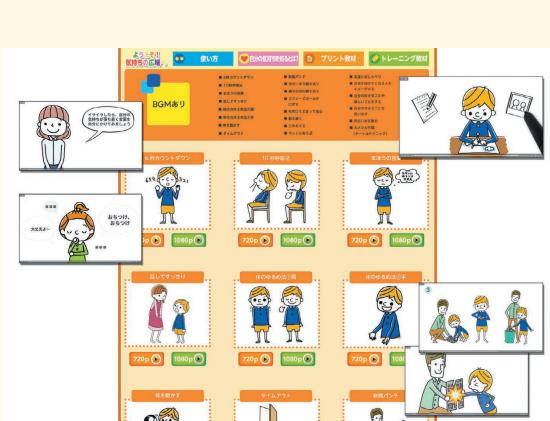
#### 助成事例

## アンガーマネジメント~ 自分の気持ちを知る方法 「ようこそ! 気持ちの広場へ」

#### http://sn1.e-kokoro.ne.jp/kimochi/ 特別支援教育デザイン研究会

社会において感情のコントロールができないが故に様々な問題が発生しています。本教材では、「怒りの感情」に注目 し、自分の感情に気づき、怒りの感情が外にも内にも暴走せず、上手にコントロールすることでより良い人間関係を築 くことを目的に開発しました。









#### 助成事例

## 出来ないから出来るへ! 親子で学べるスポーツコーチングガイド! Vol.2

#### スポカル実行委員会 http://sports-guide.jp



子供は、「体の動かし方のコツ」が分かると運動やスポーツがグンと上手になるものです。本教材では、ご家庭で活用 できる運動のコツやポイント、上手く出来ない原因やその対処法を映像・テキストで解説するとともに、子供のスポー ツ傷害や運動機能障害についても紹介しています。





構えの段階で、左足のつま先を打ちたい方向に向け



子供が運動やスポーツを上手く出来ないのは、その子の運動神経が悪いからではなく、上手く体を使うコツを知らな かったり、体の使い方が間違っているからではないでしょうか。スポーツ少年団や部活動では、団体指導が優先され、 個別の指導の機会が少ない現状があります。もし家庭で保護者が子供にきちんとアドバイス出来るようになれば、上手 くなるチャンスは増え、スポーツが楽しくなり、体力向上にもつながると考え本教材を作りました。

主な対象者は、幼児から中学生くらいまでのお子さまをもつ保護者の方ですが、地域ボランティアの方や運動部を受 け持つ顧問の先生、そして子供自身が見ても学べる教材になっています。内容は、かけっこ、逆上がりなどの基礎運動 から、野球・サッカーなどのメジャースポーツを含め、11種60コンテンツ。また、近年多発している子供のスポーツ傷 害や発達性協調運動障害に関しても、保護者がお子さまの体をチェックし、予防をサポート出来るよう収録しています。

子供を取り巻く社会では、いじめ・暴力等の人間関係に関わる問題行動が増加しています。人間関係を築く為には、 自分の感情や相手の感情を理解してコミュニケーションをとることが基本ですが、現代社会の中では多くの場合、感情 をコントロールする方法を学ぶ機会を得ないまま成長してきています。そこで、いじめや犯罪、自殺などを未然に防ぐ ために「怒りの感情」を中心として、発達障がいの子供たちにもわかりやすい観点で教材を構築しました。

対象者は小学生から高校生の子供たちですが、感情を扱う教材であるため親や指導者等も共に学べる教材となってい

ます。 自分の気持ちに意識を向けることで(自己理解)他者の気持ちを理解できるようになり(他者理解)、それによりお互 いを理解すること(相互理解)につなげる構成となっています。表情絵やイラストを使って、身体感覚と感情をつなぐ

言葉を言語化することで、感情コントロールや怒りの対処法なども学べます。 現在全国の都道府県・政令指定都市の教育委員会や障がい児施設など約2,000箇所に案内パンフレットを送付し、SNS などでも告知しています。